

赤松金芳著「新訂和漢薬」より

生薬名 竜骨

新訂和漢薬 記載頁

803

基源 前世紀に棲息した長鼻類動物 Mastodon 又は Stegodon (主として アジアマンモス *S. orientalis* Sw.) の骨, 歯, 牙等の化石.
〔一般に「竜」というのは爬虫類, 蜥蜴類のオオトカゲ *Varanus (Moniton)* sp. を指す〕.

部位 骨, 歯, 牙等の化石.
※骨 (竜骨): 酒浸焙干研 [福田方], 煨粉 [本草綱目].

作用 骨 (竜骨): 無毒, 或有小毒. 養精神, 定魂魄, 安五藏 [新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 止汗 [千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 鎮静, 渋精, 生肌, 止痢 [満洲漢薬], 聡明, 益智慧 [大和本草].

応用 骨 (竜骨): 心腹鬼注, 精物老魅, 欬逆, 洩利膿血, 癥瘕堅結 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 小兒熱気驚癇 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目, 古方薬議] (= 驚風 [満洲漢薬], 煩驚 [薬徴]), 女子漏下 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目] (= 崩帯 [満洲漢薬]), 心腹煩満, 夢寤洩精 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目, 古方薬議] (= 失精 [薬徴], 遺精 [満洲漢薬]), 四支痿枯, 汗出, 夜臥自驚, 恚怒, 内疽, 陰蝕, 溺血 [新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 腸癰 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目, 満洲漢薬], 洩痢 [証類本草, 本草綱目], 脱肛, 鼻洪出血, 瘡 [本草綱目], 臍下動 [薬徴], 熱症 [満洲漢薬], 小便洩精 [古方薬議].

処方 骨 (竜骨): 竜骨散 (脱肛), 鎮心紫石湯 (驚癇), 竜骨湯 (驚悸), 固真丹 (多尿), 桂枝竜骨牡蠣湯, 秘真丸, 三白円, 金鎖丹 (失精), 大建中湯 (虚弱), 竜骨散 (目翳).

備考